

立川国立地区交通安全協会に入会したきっかけを教えてください。

職場の先輩が立川国立地区交通安全協会に入会していて、勧められて入会しました。

立川国立地区交通安全協会の活動内容について教えてください。

春、秋の全国安全週間を各10日間と各小学校での交通安全教室や市民まつり、さくらフェスティバル、リンクくにたちなど、市内で行われるイベントで、自転車に関するルール等の呼びかけやティッシュを配布しています。

活動している中で、意識していることはありますか。

立川国立地区交通安全協会の制服を身につける時は、身だしなみには気をつけています。自転車ルールも守るように日々気をつけています。

活動を通して、嬉しかったことや印象に残っていることはありますか。

各小学校で行われる安全教室や歩行訓練、自転車教室には、会員それぞれが真剣に取り組んでいます。教室が終わった後の会員と子どもたちの笑顔が素晴らしいです。

安全週間中、市より配布されたティッシュや交通ルール付の飴を配るときのもらう方の笑顔も印象に残っています。



△立川国立交通安全協会のみなさん

立川国立地区交通安全協会の今後の展望がございましたら教えてください。

会員は高齢化が進み、若い会員がなかなか入会せず、市報で呼びかけても一人も問い合わせがありません。このままでは、立川国立地区交通安全協会の存続が難しくなる気がしています。

最後に一言お願いします。

各学校で安全教室を行うときの話ですが、署員が説明する際に、10分くらいの時間ですが、子どもたちが体育座りをしながら聞いているのが気になります。少しの時間なので、起立したまま説明を聞いてもらいたいです。



△立川国立交通安全協会のみなさん



社会奉仕功労
島村 幸夫氏

平成16年4月～ 立川国立市区交通安全協会国立南支部長
令和元年6月～ 立川国立市区交通安全協会副会長